

技術ノート KGTN 2011091601

現象

[GGH4.X-5.X] iPad クライアントを利用しているが、ウインドウの移動等の操作が面倒だ。

説明

iPad クライアントを利用した場合、「タッチパネルの操作に慣れるまで」ウインドウの移動等で苦勞することがあります。このような問題を解消するため、弊社では **GGWindowTool** というアプリケーションを作成しました。これは GG 上で動作するアプリケーションで、起動中のアプリケーションのウインドウの移動等をクリック操作だけで行うことが出来るツールです。機能の詳細は以下の通りです。



- (1) ウインドウ指定コンボボックス … 操作対象のウインドウのタイトルを選択
- (2) 移動量設定コンボボックス … 上下左右の移動時に移動する距離を設定 (単位はピクセル)
- (3) 左上ボタン … デスクトップの左上へ移動
- (4) 左下ボタン … デスクトップの左下へ移動
- (5) 右上ボタン … デスクトップの右上へ移動
- (6) 右下ボタン … デスクトップの右下へ移動
- (7) 中央ボタン … デスクトップの中央へ移動
- (8) 上ボタン … 上方向に移動量分だけ移動
- (9) 下ボタン … 下方向に移動量分だけ移動
- (10) 左ボタン … 左方向に移動量分だけ移動
- (11) 右ボタン … 右方向に移動量分だけ移動
- (12) 最小化ボタン … ウインドウを最小化
- (13) 最大化ボタン … ウインドウを最大化
- (14) 復元ボタン … ウインドウを復元
- (15) 再描画ボタン … ウインドウを再描画
- (16) 閉じるボタン … ウインドウ (アプリケーション) を終了
- (17) 終了ボタン … GGWindowTool 自体が終了

注意

iPad クライアントの環境ではタスクバーがありませんので、ウインドウを最大化した場合等に、他のウインドウ（アプリケーション）操作が難しくなります。このような問題を回避するために、**GGWindowTool** の最大化ボタンは通常は最大化を行うのではなく、デスクトップのトップの位置から 10 ピクセル下の位置をトップとして、ウインドウの最大化を行います（実際はウインドウサイズの変更）。また同様の理由で、左上ボタンおよび右上ボタンについても、デスクトップのトップの位置から 10 ピクセル下の位置へウインドウを移動します。なお、**GGWindowTool** 自体については左上ボタンおよび右上ボタンがクリックされると、デスクトップのトップの位置へ移動します（つまり **GGWindowTool** はクリック出来る位置に配置されます）。

Last reviewed: Feb 22, 2016

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2011-2016 kitASP Corporation